## 完了報告例

## 申込書添付資料記入例の場合

x x 利促第0001号 (Tyy-C999)

## 照会相談回答書

○○年○○月△△日

- $\bigcirc$  県 ○ 市 × × 町 1-2-3
- ○○建設株式会社 開発事業部 建築第一課

電波太郎殿

東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 一般社団法人電波産業会 会 長 ○ ○ ○

○○年○○月○○日付の照会相談につきましては、クリアランス計算結果出力及びクリアランス投影図を添えて下記のとおり回答いたします。

なお、これらの添付資料の有効期間は、本回答書の発行の日から1か月間です。

記

1 照会事項

クリアランス計算及びクリアランス投影図の作図

1件

- 2 手数料
  - (1) クリアランス計算及びクリアランス投影図の作図

(1件当たり8万円) (注)

\*80,000円

(2) 消費税額及び地方消費税額

\* 8,000円

슴 計

\*88,000円

(注) n件の場合は、次のとおりです。 8万円+ $(n-1) \times 1$ 万円

## ク リ ア ラ ン ス 計 算 結 果 出 力【無線回線 - 1/1】

完了報告例

一般社団法人電波産業会

作成年月日: 20vv 年 mm 月 dd 日

処理番号 : Tyy - C999

建築物の名称 : 駅前再開発ビル計画

位 置:緯度 35°44′34″528 系 : 9

経度 139 ° 54 ′ 31″ 523 X 値: -28518.76 m Y 値: 6821.73 m

地表面の海抜高: 5.80 m 建築物の高さ : 53.50 m

無線通信の用途:人命・財産の保護

伝搬障害防止区域の範囲:

北緯35度46分40秒東経139度53分55秒の地点と北緯35度46分09秒東経139度54分03秒の地点を結ぶ直線を中心線として、その両側それぞれ50メートル以内の区域及び北緯35度45分10秒東経139度54分19秒の地点と北緯35度44分21秒東経139度54分32秒の地点を結ぶ直線を中心線として、その両側それぞれ50メートル以内の区域

使用周波数带 : 7 GHz带

伝搬障害防止区域に係る無線局1の空中線海抜高

64.50 m

伝搬障害防止区域に係る無線局2の空中線海抜高

: 63.30 m

計算結果

無線局  $1 \sim 2$  の局間距離 d : 4.380 km

無線局1と建築物の距離 d1: 0.428 km

無線局2と建築物の距離 d2: 3.952 km

水平クリアランス CH: 8.8 m [ 0.0 m]

垂直クリアランス : CV 遮蔽率 遮蔽損失

① (k=2.0): 5.8 m 0.3 % 0.0 dB

② (k=1.3): 5.0 m [ 0.0 m] 0.6 % [ 0.0 %] 0.1 dB [ 0.0 dB]

③ (k=0.5): 1.1 m 2.8 % 0.2 dB

- ※「無線局1」とは建物に近い局、「無線局2」は建物から遠い局とします。
- ※「k」とは等価地球半径係数であり、緯度や大気の屈折率等により変動する係数です。 「k」は日本国内において標準大気の状態では一般にk=4/3 = 1.3といわれており②で、その計算結果を示しています。なお、「k」の変動を考慮して①(k=2.0)、③(k=0.5)となった場合の計算結果も示しております。
- ※〔〕内は免許人の届け出による空中線位置誤差等を見込んだ場合の差分。
- ※伝搬障害防止区域の範囲及び無線局設置場所は、告示された内容を記載しており、合併や行政 区画変更等に伴う住所表記の変更については、各自治体の案内を確認ください。

ランス投影図 完了報告例 【無線回線 - 1/1】 「建築物」 「無線回線」 (無線局1) (無線局2) 「伝搬路」 「クリアランス」 称:駅前再開発ビル計画 K 値 水平: : 1.3 用途:人命・財産の保護 距離 : 13.149km 設置場所:東京都〇〇区△△町1番地 中心伝搬路高: 64.3m 垂 直: 5. Om (海抜高) 設置場所:市川市××町6-31 設置場所:松戸市△△1057 海 抜 高: 5.80m 建物高: 53. 50m 状:六角形(20.35-15.80-12.15 -38.00-32.50-53.80m) 使用周波数: 7GHz帯 使用周波数: (注)無線局1は、建築物等に近い方の局です。 7GHz帯 「水平クリアランス」 「垂直クリアランス」 N 「無線局1から見た建築物の位置] 縮尺:1/1000 縮尺:1/1000 中心伝搬路 凡例 処理番号:Tyy-C999 50mゾーン 遮 蔽 率: 0.6% 0.0%] フレネルゾーン 作成年月日: 20yy. mm. dd 中心伝搬路(誤差)※ 遮蔽損失: 0. 1dB[ 0. 0dB] 一般社団法人 電 波 産 業 会 []内は空中線設置位置誤差等を見込んだ場合の差 ※空中線の設置位置誤差等